

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
統計学B	調査票を用いたデータ収集と分析の実践	水野 有希	1 年次後期
講義の目的	社会に起こる現象・実態をとらえたり、人間の意識や行動を把握するための手段として、アンケート（質問紙）調査はよく用いられます。本講義では、アンケート調査の計画から実施までに必要な技能についての知識を理解し、収集したデータから課題発見・解決に向けた統計分析を学び、分析結果を整理しわかりやすくまとめるなどの情報発信能力の修得を目的とします。		
到達目標	本講義では、①調査実施に必要な知識を理解すること、②多くの情報の中から一定の関連を見いだす方法を修得すること、③社会全体の中での情報の分析手法および数値的な表現方法を身に付けることを目指します。		
内容講義	本講義では、アンケート調査の目的と方法、調査の種類、事前調査、調査対象の選択、調査票の作成、データの収集、データの集計、統計分析、報告書の作成までの一連の工程を実践しながら学びます。また、データの整理・分析には Excel を使い、Excel 関数および分析ツールを活用します。		
講義スケジュール	第1講	ガイダンス（シラバスの内容、運営方法の確認）、調査法について	
	第2講	アンケート調査の目的と方法、事前調査	
	第3講	調査対象の選択	
	第4講	調査票の作成：操作的定義、ワーディング	
	第5講	演習（1）	
	第6講	調査の実施	
	第7講	データ入力と集計	
	第8講	データ整理：グラフ作成	
	第9講	演習（2）	
	第10講	データの関連を調べる（1）：散布図、回帰式	
	第11講	データの関連を調べる（2）：相関係数	
	第12講	データの関連を調べる（3）：クロス集計	
	第13講	データの関連を調べる（4）：分散分析	
	第14講	演習（3）	
	第15講	レポートの作成方法	
指導方法	講義、演習（Excel を使用）の形式を併用し、講義形式の回でも Excel を使った練習問題を出題する場合があります。データ分析やレポート作成に、Excel および Word を使用しますので、それらの操作知識・スキルが必要となります。必要に応じて資料を配布します。		
授業外学習	事前学習はテキストの該当ページや配布資料に目を通し、講義の学習ポイントを把握してください。事後学習は授業内で実施したデータの整理・解析・表現法などを復習し、データ分析手法の修得に努めてください。		
成績評価方法	本試験（レポート）60%、平常点（演習）40%		
テキスト	石村貞夫・加藤千恵子・劉晨・石村友二郎 著 『Excel でやさしく学ぶ アンケート調査と統計処理 2013』、東京図書、2014 年、必要に応じて資料を配布します。		
書籍参考	小塩真司・西口利文 著、『質問紙調査の手順』、ナカニシヤ出版、2007 年、 岩田安雄・小田真由美 著、『Excel を使ったアンケート調査』、カットシステム、2106 年		
事項記			